

重要取組シート 環境局 環境事業部 環境事業管理課

取組項目		ごみの減量化・資源化
現状・課題		<p>○平成28年3月に、長期的な視点からごみの発生抑制及び適正処理に関する基本的な方向性を定めた計画である「第3次堺市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を策定するとともに、同年6月に、計画の中間目標年度までの5年間（平成28～令和2年度）に取り組む具体的な施策の内容を示す推進プランを策定した。</p> <p>○今後、環境負荷の少ない「循環型のまち・堺」の実現に向けて、市民・事業者などごみに関わる多様な主体との連携・協働のもと、令和7年度を目標年度とする新たなごみの減量目標の達成に向けて、様々なごみの減量化・リサイクル施策を推進する必要がある。</p>
取組みの内容		<p>○中間目標年度（令和2年度）を迎える「第3次堺市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」の評価・検証を行い、改定を行う。</p> <p>○生活ごみのおよそ大半を占める「生ごみ」「古紙類」について、次のとおり取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみについては、手つかず食品等の「食品ロス」の削減推進方策の検討を進めるとともに、食品ロス削減月間の10月を中心として、具体的な啓発事業に取り組む。 ・古紙類については、区役所との連携による集団回収の未実施地域の解消を図るとともに、古紙回収システムの構築を検討する。 <p>○令和元年10月、事業者・市民団体・本市の3者で「堺市域における使い捨てプラスチック削減に関する協定」を締結した。本協定に基づき、事業者と市民団体と連携し、令和2年7月のプラスチック製買物袋有料化義務化に併せて市民のレジ袋の削減の意識向上に向けた啓発を強化する。</p> <p>○家庭ごみの有料化について、本市の廃棄物処理の現状や家庭ごみ減量効果などについて情報発信するとともに、まずは減量化を進め市民の十分な理解と協力が得られるよう、有料化のプロセスや手法等について引き続き検討する。</p> <p>○事業系ごみについては、事業用大規模建築物の所有者への訪問指導及び助言を継続的に実施するとともに、「堺市事業系古紙回収協力事業所制度」の周知等により、事業系古紙のリサイクルを推進するなど、事業者の自主的・主体的な減量化・リサイクルの取組を促す。</p> <p>○マスコットキャラクター「ムーやん」を活用した出前講座や広報さかい等での啓発に継続的に取り組むとともに、新たな手法を検討するなど様々な媒体をとおして、情報発信・啓発強化に向けた取組を進める。</p>
スケジュール	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 学校園等への出前講座（6月～） <input type="checkbox"/> マイバッグ携帯キャンペーンの実施（6月～） <input type="checkbox"/> 区役所との連携による集団回収の実施拡充（7月～） <input type="checkbox"/> 食品ロスダイアリー事業の実施（子ども向け）（7～8月） <input type="checkbox"/> 生ごみ水きり調査の実施（7～8月）
	中期 （～11月）	<input type="checkbox"/> 食品ロスダイアリー事業の実施（一般向け）（9～10月） <input type="checkbox"/> クッキングバトルの開催（10月） <input type="checkbox"/> 食品ロス削減月間にちなんだイベント開催や関係団体等への協力要請の実施（10月） <input type="checkbox"/> 廃棄物減量等推進審議会に「第3次堺市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」の改

	定に係る答申(10月) <input type="checkbox"/> 使い捨てプラスチック削減ポスターの掲示、マイバッグ携帯キャンペーンの実施(10月～) <input type="checkbox"/> ごみ減量化・リサイクルに関する回覧の配布(10月) <input type="checkbox"/> 事業用大規模建築物への立ち入り(10月～)
後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 堺市一般廃棄物処理基本計画改定に係るパブリックコメントの実施(1月) <input type="checkbox"/> 堺市一般廃棄物処理基本計画の改定(3月)
次年度 以降	<input type="checkbox"/>